

元市職員の情報漏えいに関する市の対応

調査結果を基に再発防止に取り組んでいます

【問い合わせ】市総務課 27-8411

このたび、市職員による重大な情報漏えいが発生しました。市は、一連の関係者を厳正に処分するとともに、再発防止策として、セキュリティ対策や、組織マネジメントの対策などを取りまとめました。その結果をこれまでの経過と合わせてお知らせします。

情報漏えいの概要と発覚後の市の対応

■情報漏えいの発覚

令和3年9月に、当市職員が業務で知りえた情報を口外している事、業務時間中に大量のメールを同僚に送信しているなど、職務違反行為を犯している疑いがある旨の投書が複数ありました。

このことから、早急に内

部調査を進めた結果、2名の職員が住民基本台帳に記載された市民の個人情報業務に関係なく受信していたことや、約600人分のマイナンバーが記載されたエクセルデータを、自宅の個人のパソコンに送信していたなどの情報漏えいの事実を確認しました。

■初期対応

2名の職員に事情聴取を行った結果、流出行為を認

めました。このため、情報の流出行為の全容を明らかにするとともに、流出した個人情報の伝播を抑止し、流出した情報の消去を速やかに行うために、職員2名を、住民基本台帳法に違反した疑いにより、岩手県警察に告訴しました。

なお、個人のパソコンに送信されたデータは、警察の立ち合いにより外部への流出が無い事を確認し、全て削除しました。

職員2名については、市の懲戒処分基準により5月26日付けで、処分しました。

□関係職員の処分
・懲戒免職 2名

■その後の対応

庁内に副市長をトップとした個人情報漏えい調査委員会を設置し、元市職員の情報漏えいに関与した職員の有無の他、個人情報を扱う部署に対しての調査を行いました。

その結果、新たに1名の職員による情報漏えいへの関与が明らかになりましたので当該職員の他、関係者に対し、市の懲戒処分基準により8月17日付けで処分しました。

□関係職員の処分

・停職3カ月 1名
・その他処分を受けた者 当時の上司 7名

セキュリティ対策と業務改善案

市は、今回の不祥事が発

生した要因は、職員の公務員としての倫理観、コンプライアンスの意識の欠如の他、不祥事を未然に防ぐことができなかった、組織マネジメントやセキュリティ対策に問題があると考え、各業務の改善を実施し、再発防止に取り組めます。

■組織マネジメントに関する改善

・公益通報制度を導入（職員からの報告・相談を速やかに行える体制の確立）
・コンプライアンス委員会設置（コンプライアンス意識の向上を図り、公正・公平な市政運営を図る）
・第三者委員会の設置を検討

■情報セキュリティポリシーの理解度向上策

・全職員対象に情報セキュリティ研修を実施
・管理職、各課DX推進員を対象に外部人材による研修の実施

■セキュリティ対策

・情報資産への機密性に応じた分類表示を徹底（インターネット系で取り扱う情報の管理を徹底）
・行政専用パソコンの増強（個人情報を取り扱う情報システムの管理対策）
・外部記憶媒体の利用制限（市情報システムから外部への情報持ち出しの管理徹底）

■システムに関する改善

・送信メールのログ収集設定（送信履歴のチェック機能の徹底）
・送信メールの遅延送信設定（送信データの再確認の徹底）

市長・副市長の給料の減額

今回の不祥事を重く受け止め、9月14日に開催された釜石市議会定例会において、職員に対する管理監督

責任者として、市長、副市長の給料の減額の条例改正を提案し、可決されました。

市長 3カ月、30%の減額
副市長 1カ月、20%の減額

前向きな職員を育てます

既に実施している再発防止の取り組みに加え、現在、策定に向けて取り組んでいる第三次人材育成計画において、職員一人一人が前向きな自己肯定感をもって業務に励む職場環境の構築を目指します。

・首都圏の大学で実施する若手・中核人材育成プログラムへの職員の派遣
・人材育成専門家と人材育成会議委員との意見交換
・意欲向上に向けた全職員へのアンケート

市民の皆様へ

このたび、市民の個人情報の保護の任にあたるべき市職員による情報漏えいという重大な不祥事が発生し、市民の皆様にご心配とご迷惑をおかけしました。

漏えいが確認されてからこれまで半年以上にわたり、全庁的に情報の取り扱いなどを調査してまいりました。

その結果、最終的に3名に懲戒処分が発効されましたが、その他の職員については適切な取り扱いを行っていることも改めて確認できました。

これにより、市は一連の調査を終了しますが、引き続き情報の取り扱い、監視体制の強化の他、職員の資質向上に努めてまいります。

また、今回の情報漏えいに関し、行政のトップとしての責任を明らかにするため、市長ならびに副市長の給料の減額を行うこととしました。

今回の一連の漏えい問題につきましては、さまざまな報道がなされました。私としては一連の手続きには正しい対処をしてきたと思っておりますが、市民の皆様には不信・不安を抱かせることとなり残念でなりません。今後、職員とともに一丸となり信頼回復に務めるとともに、改めて心よりお詫び申し上げます。

釜石市長 野田 武則